

■コメント

第1週は、定点医療機関が年末年始休診のため、各疾患の増減の評価及び「定点把握感染症報告状況」(下表)の発生記号の表示を行っていません。

- ・インフルエンザ、感染性胃腸炎、水痘は多い状態が続いていると考えられます。
- ・インフルエンザは、学校が冬休みに入ったため報告数は少なくなっていますが、これまでの過去の例を見ると、学校が始まると流行が拡大しており、数週間のうちにも注意報レベル(定点当たり10.0人)を超えると予測されます。
- ・感染性胃腸炎の集団発生が2件(ノロウイルス)報告されています。

寒い日が続いていますので、健康管理に十分注意し、手洗い・うがいの励行など感染症予防に心がけてください。

感染症情報等の詳細は以下のホームページ(広島市感染症情報センター)を参照してください。

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	41	1.11	3.27		ヘルパンギーナ	-	-	-	
咽頭結膜熱	1	0.04	0.17		流行性耳下腺炎	3	0.13	0.46	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	0.56		RSウイルス感染症	3	0.13	0.80	
感染性胃腸炎	191	7.96	8.90		急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	29	1.21	1.95		流行性角結膜炎	3	0.38	0.60	
手足口病	4	0.17	0.13		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	1	0.04	0.14		無菌性髄膜炎	-	-	-	
突発性発しん	7	0.29	0.33		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.54	
百日咳	-	-	0.13		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減			前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減			前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減			前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい			ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	1	女性(70歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	1	男性(30歳代)・エイズ
5	破傷風	1	1	女性(70歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第49週 第50週 第51週 第52週 第1週	インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジ ア肺炎
			6	16	33	378	41	-	1	13	1	-	5	11	-	2	1	-	-	-
定点 当 た り	広島市	第49週	31	6	40	654	62	1	-	5	6	-	14	15	-	4	-	-	3	-
		第50週	58	6	39	575	56	8	3	11	1	1	11	7	-	4	-	-	3	-
		第51週	79	4	32	355	33	10	-	8	2	1	4	17	-	6	-	-	2	-
		第52週	41	1	11	191	29	4	1	7	-	-	3	3	-	3	-	-	-	-
		第1週	0.16	0.67	1.38	15.75	1.71	-	0.04	0.54	0.04	-	0.21	0.46	-	0.25	0.14	-	-	-
全国	広島市	第49週	0.84	0.25	1.67	27.25	2.58	0.04	-	0.21	0.25	-	0.58	0.63	-	0.50	-	-	0.43	-
		第50週	1.57	0.25	1.63	23.96	2.33	0.33	0.13	0.46	0.04	0.04	0.46	0.29	-	0.50	-	-	0.43	-
		第51週	2.14	0.17	1.33	14.79	1.38	0.42	-	0.33	0.08	0.04	0.17	0.71	-	0.75	-	-	0.29	-
		第52週	1.11	0.04	0.46	7.96	1.21	0.17	0.04	0.29	-	-	0.13	0.13	-	0.38	-	-	-	-
		第1週	2.23	0.48	2.20	17.00	2.16	0.36	0.05	0.47	0.02	0.05	0.37	1.34	0.01	0.63	0.02	0.03	0.94	0.04
全国	広島市	第51週	3.35	0.43	1.52	11.39	2.00	0.32	0.05	0.42	0.01	0.04	0.28	1.21	0.01	0.55	0.02	0.03	0.89	0.04
		第52週																		

■新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
無菌性髄膜炎	発熱(39.3) 髄膜炎	0	男	2012/12/02	髄液	コクサッキーウイルスB5型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市におけるインフルエンザ報告数及び迅速診断キット検出数

インフルエンザの定点医療機関からの報告は、増加傾向で推移していましたが、年末から年始にかけての第1週は、医療機関の休診が多かったため、例年と同様に報告数は減少しました(図1)。

しかし、基幹病院(2か所)における迅速診断キットによるインフルエンザウイルス検出数は、第1週は非常に多くなっています。これは、この期間も診療を行っていたため、患者が集中したと考えられます(図2)。

なお、第1週のインフルエンザ迅速診断キットによる検出数の型別内訳は、A型が124人、B型が30人と、A型が多くなっています。

また、広島市衛生研究所による検査結果では、今シーズン(9月以降)は、インフルエンザウイルスA香港(AH3)型とインフルエンザウイルスB型が検出されています。

図1 インフルエンザ報告数

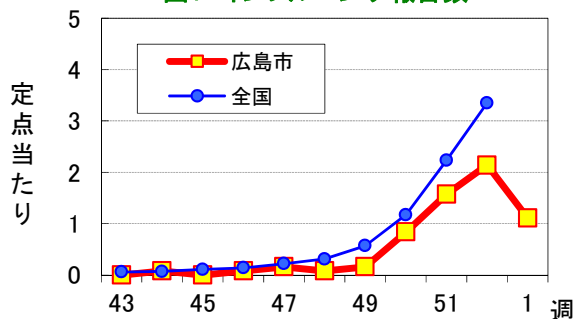
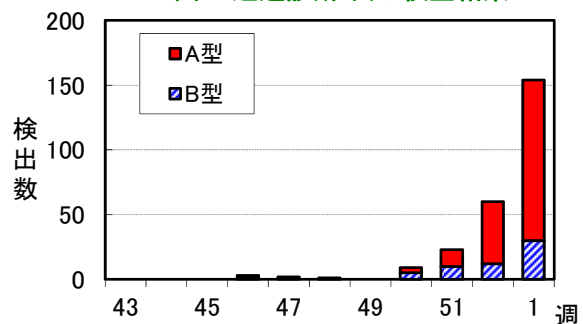


図2 迅速診断キット検査結果



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2013年第1週(12月31日～1月6日)